

令和4年度財務諸表に対する注記(法人全体)

社会福祉法人 東海

1 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2 重要な会計方針

(1)有価証券の評価基準及び評価方法 — 該当なし

(2)固定資産の減価償却の方法

①建物並びに車輛及び器具備品 — 定額法

②リース資産 — 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によるもの。

(3)引当金の計上基準

①退職給付引当金 — 将来支給する退職金

②賞与引当金 — 当該会計年度の負担に属する額

③徴収不能引当金 — なし

3 重要な会計方針の変更

該当なし

4 法人で採用する退職給付制度

(1)愛知県民間社会福祉事業職員共済会

(2)独立行政法人福祉医療機構社会福祉施設職員等退職手当共済

5 法人が作成する計算書類等と拠点区分・サービス区分

当法人が作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

(1)法人全体の計算書類(第一号第一様式、第二号第一様式、第三号第一様式)

(2)事業区分別内訳表(社会福祉事業のみであるため省略)

(3)社会福祉事業における拠点区分別内訳表(拠点区分一つのためのため省略)

(4)収益事業における拠点区分内訳表(当法人は収益事業を実施していない。)

(5)注記(拠点が1つの法人であるため、拠点区分単位の注記は省略)

(6)各拠点区分におけるサービス区分内容

拠点区分 特別養護老人ホーム(社会福祉事業)

サービス区分

①法人本部

②特別養護老人ホーム(特別養護老人ホーム東海の里)

6 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	0	0	0	0
建物	342,581,115	5,037,230	27,095,425	320,522,920
定期預金	1,000,000	0	0	1,000,000
投資有価証券	0	0	0	0
合計	343,581,115	5,037,230	27,095,425	321,522,920

7 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金または国庫補助金等特別積立金の

取崩し、売却、除却及び移管による取崩しなし。

8 担保にしている資産 — 該当なし

9 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物(基本財産)	1,254,567,169	934,044,249	320,522,920
建物	0	0	0
構築物	55,060,610	54,344,293	716,317
車輛運搬具	14,694,193	14,694,187	6
器具及び備品	74,615,700	60,089,590	14,526,110
合計	1,398,937,672	1,063,172,319	335,765,353

10 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高 — 該当なし

11 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益 — 該当なし

12 関連当事者との取引の内容 — 該当なし

13 重要な偶発債務 — 該当なし

14 重要な後発事象 — 該当なし

15 合併及び事業の譲渡若しくは事業の譲受け — 該当なし

16 その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

令和4年度末の欠損金12,612,867円の補填として、移行時特別積立資産の残額12,447,218円を全額取り崩したものの。